

世田谷保育園の遊びの様子

～乳児編～

春



春は、園庭や散歩に出かけて遊ぶことが多いです。子どもたちは体を動かすことで運動能力を培っていきます。戸外に出て探索を楽しんだり友達とかけっこをしたりして体を動かして遊んでいます。また興味のあるものにじっくりかかわり、ゆっくりと遊ぶこともしています。子どもたちの興味や好奇心をとことん突き詰めて楽しんでいます。

近くの公園で
「よーいどん！」



暖かい日に
お昼寝ごっこ



水が冷たくて
気持ちいい

夏

夏は、感触遊びをとにかく楽しんでいます。水遊びから始まり、プール遊びや氷・ゼリー・絵の具・小麦粘土などで開放的に遊んでいます。見て触れて楽しむことで、五感の発達や探究心や思考力が育めるようにしています。楽しんでいく中で、子ども達それぞれが発見や気づきを得て、好奇心からより遊びに熱中している姿があります。

ゼリーでの
感触遊び



～幼児編～

春



春は、園庭やデッキで元気に体を動かして遊んでいます。ピールケースやマットを組み合わせるとお家を作ったり、縄跳びや鉄棒、砂場、靴取りゲームをしたりと、それぞれ好きな遊びを楽しんでいます。

散歩先の公園では、虫探しに夢中になる子や、はっぱを集めてBBQ ごっこをする子の姿があり、自然を感じながら遊んでいます。

野菜の栽培に向けて『土の整備』



光のテーブルを使った製作活動

夏



水遊び・色水遊び



夏は、水遊びやプールが始まります。水が苦手な子も安心してプールに入れるように、少人数で行っています。他にも泡やゼリー、泥などの感触遊びをしたり、ホールで身体を動かして遊んだりしています。

お部屋では、積み木や折り紙、カードゲームなど友達と好きな遊びに熱中しています。また、アトリエコーナーで絵具遊びや製作遊びをする等、お部屋だけでなくいろんな場所で遊びを楽しんでいます。

